

平成26年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：産業人材育成課

担当名：技能振興担当

内線：4602

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
B44	ものづくり現場の後継者育成事業			一般会計	労働費	職業訓練費	職業訓練総務費	産業人材育成総合支援事業費		
事業期間	平成25年度～平成28年度	根拠法令	なし				戦略項目	04 雇用の安心		
							分野施策	030105 産業人材の確保・育成		
<p>1 事業の概要</p> <p>本県には、叙勲・黄綬褒章受章者といった「技の達人」が多数存在するが、県民に知られていない。そこで、こうした技能士を多くの人に知ってもらい、講座等の講師として技能士が地元で活躍できる場などを創出する。また、建設業界の若手技術者の技能向上を図るため、在職者を対象とした基礎講座を開催する。さらに若年求職者向けに職場実習等を行い、人員不足に陥っている建設業界の人材育成を図る。</p> <p>(1)ものづくり基礎講座 21千円 事務経費の節減により生じた執行残の減</p> <p>(2)建設業若年者入職促進・人材育成事業 545千円 委託料の契約差金発生に伴う減</p>				<p>5 事業説明</p> <p>(1)事業内容</p> <p>ア ふるさと技能士活用事業（県ホームページへ技能士情報を掲載） 378千円</p> <p>イ 技能士ビジネスチャンス拡大事業（ビジネスマッチングイベントでの出展の場を提供） 1,843千円</p> <p>ウ ものづくり基礎講座（若手技術者対象のものづくり分野に係る講座を開催） 2,002千円</p> <p>エ 建設業若年者入職促進・人材育成事業（建設現場での若年求職者対象の実習等を実施） 27,952千円</p> <p>(2)事業計画</p> <p>ア ふるさと技能士活用事業（情報収集等：4月～）</p> <p>イ 技能士ビジネスチャンス拡大事業（実施期間11～3月）</p> <p>ウ ものづくり基礎講座（6科目13講座：9～12月） 計 40人</p> <p>エ 建設業若年者入職促進・人材育成事業 職場実習等の実施（建設系・リフォーム系：6月～） 計 30人</p> <p>(3)事業効果</p> <p>身近にいる優れた技能士の存在を県民に知らせることで、工業系高校生や大学生など技能に携わる若者に将来の目標を与えることができる。また、様々な業種が集まるビジネスマッチングイベントに出展し、技能士の優れた作品を展示することで、その技能の高さを県内企業に認識してもらい、技能士のビジネスチャンスの拡大を図る。建設業若年者入職促進・人材育成事業により、若者をものづくり分野に誘導できる。さらに、基礎講座により中小企業で活躍する若手技術者を増加させることができる。</p> <p>(4)補正予算の概要</p> <p>(1)ものづくり基礎講座：事務経費の節減により生じた執行残の減額</p> <p>(2)建設業若年者入職促進・人材育成事業：委託料の契約差金発生に伴う減額</p>						
<p>2 事業主体及び負担区分 (県10/10)</p>										
<p>3 地方財政措置の状況 なし</p>										
<p>4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1人=9,500円</p>										
予算額		財 源 内 訳							一般財源	補正後の 予算額
決定額	566	繰入金	545					21	31,609	
現計額	32,175		27,952					4,223		